

2025 「満名川」

本中だより第31号

令和7年12月25日(木)

発行者

校長 根路銘国哉



2学期も最後の日を迎えました。本中の生徒達は、行事の多かった2学期を学級のみんなで協力して充実した学期してくれたと思います。反面、授業中や学級生活、身近な地域で自分勝手な行動がまわりに迷惑をかけてしまう場面が見られ、去った12/22(月)に緊急の保護者説明会を開催し、本中の生徒みんなが楽しく笑顔で学校生活が送れるように、保護者・地域で子どもたちをしっかり見守っていこうという話し合いが行われ、多くの保護者から共感の声をいただき、積極的な協力体制を築いていこうという意識が高まりました。年末のお忙しい中、保護者会に参加していただき、貴重な意見をいただきましたことに、改めてお礼申し上げます！



明日から冬休みですが、生徒や各家庭においても健康に十分留意していただき、事故などに巻き込まれることなく、新しい希望の年(午年)を迎えられることを心からお祈りします！

3学期の始業は1/6(火)です。また元気な本中生に会えることを楽しみにしています！

★2学期終わりの会：12/25(木)★

朝集会で、2学期終わりの会を行いました。生徒会代表あいさつ、校長講話の後に島成美先生から歌のプレゼントもあり、2学期最後の朝を笑顔で過ごすことができました。長い2学期で、生徒会の中心となって活動してきた生徒会執行部のみなさんやそれぞれの学級・学年でみんなのため頑張ってきたみなさんへ感謝です！「ありがとうございます！」



【生徒会代表あいさつ：嘉手川ももこ(3-2)】※一部修正・抜粋
・みなさん、2学期も楽しく学校生活を送ることができましたか？ 私たち78代生徒会執行部は、2学期最後の今日になるまで、一日一日を大切に過ごしてきました。2学期は、1学期よりもたくさんのことについて挑戦することができた学期でした。朝活動では、落ち葉拾いやあいさつはもちろん、学校のまわりのゴミ拾いを積極的に行って、「学校」と「私の心」を一石二鳥で綺麗にすことができました。

行事では、運動会と合唱コンクールで、開会式やアトラクションの時間で本部中学校を盛り上げることができました。

私が一番うれしかったことは、12月の「綱引き」の取組です。「綱引き」を企画したけど、みんなは楽しんでくれるかな…？と不安でしたが、いざ始まるといつもが、みんなでかけ声する姿や、一本の綱を一生懸命引っ張っている姿が、とてもかっこよかったです。また、どのクラスも、勝っても負けても、みんな笑顔で終わっていたことが、特に印象に残っており、綱引きをやってよかったです。

このように、執行部は、本部中学校の雰囲気づくりを意識し、生徒会のテーマである「#笑顔時代到来」を達成することができました。しかし、良いこともあれば課題もありました。

クロムブックの使い方です。一度制限をかけられ、制限中と制限解除すぐ後は、使い方が改善されて良かったと思いましたが、少し経つうちに馴れが生じ、全学年でクロムの使い方がまた悪くなりました。これを一人一人が、他人事ではなく自分事として考え、お互いに声をかけ合うことを心がけていきましょう。また、この課題を次の生徒会執行部が中心となり、学校全体で改善できるように頑張ってほしいと思います。3学期は、みなさんそれぞれの目標に向かって頑張っていきましょう。



【校長あいさつ】※一部修正・抜粋

みなさんはこれまでに、「思いやり」や「優しさ」について、色々な場面で考えることがあったと思います。

自分の「わがまま」や「自己中心的な考え方」だけでは、まわりに迷惑をかけることになり、自分を大事にすることにもつながりません。学校生活も社会生活も成り立たなくなります。

安心した学校生活を送るためにには、「相手を認める」「思いやりの心をもつ」「人に優しくする」ことを、一人一人が意識して「心を鍛える」必要があると思います。同じ学校・学級で、仲間と一緒に活動できることに「感謝する」気持ちを忘れずに、自分も、この学級のみんなに生かされているという「感謝」の気持ちを忘れずに過ごすことができる、中学校の3年間であってほしいと願っています。学級のみんなが、「思いやり」や「優しさ」の「心」でつながり、絆が深まっていくことを、心の底から願っています。みんなと一緒に過ごす「学級力」を高めていきましょう。「思いやり」をつなげる本中生を目指しましょう。